

# 一人暮らしをする前に 考えてほしいこと

いずれ一人で生きていく君たちへ  
一人で生きていくための条件

1. 健康は自分で守る  
心と体の健康は、これまで誰かが守ってくれました。  
でも、もうこれからは自分で守るんだよ
2. 経済的自立をすること。  
親はいつまでもいよいよ
3. 恋をするなら、幸せになるような恋をしようね
4. 夢や生きがいを持つこと
5. 家事ができること。絶対必要です
6. ご飯を自分で作れること
7. 自分ができないことをしてくれたひとに、感謝する

「お母さんは命がけで  
あなたを産みました」より

く中で、自分にまだで  
きていないのであれば、  
ときに大人の声にも耳  
を傾け、自分を変え  
てみませんか。つら  
いことがあったとき  
「自立」できている自  
分が自信を与えてく  
れることでしょう。

**お母さんは命がけで  
あなたを産みました。**

内田美智子著 青春出版社

米山 未香(3-5)

「いま、みんなができること。考えてみてください。卒業してからいいや。大人になつてからいいや。そう思つている人が多いことでしょう。いま、できないことは、大人になつても、絶対にできません。大人の声にも、ちょっと耳を傾け、自分にできることを考え、行動してください。素直に、謙虚に。過去と他人は変えられませんが、未来と自分は変えられます。」

九里学園高等学校  
図書委員会  
印刷(株)川島印刷  
TEL 21-5511(代)

内田美智子著「お母さんは命がけであなたを産みました」にこんな文が載っています。大人に近づくにつれて、親元を離れる人もいます。そのときはあなたは自立できますか。一、二年生はもちろんですが、特に卒業前の三年生に考えてみてほしい。

まず、普段親に任せっきりになつてることに家事が上げられます。「疲れているから」「忙しいから」を理由にしていませんか。親元にいる間、家事を教えてくれる人がいる今のうちに積極的にしてみてください。高校生活の中で少しでも継続していきましょう。

この場所に相応しい服装があり、場違いな服装をしていると世間から冷たい目で見られることがあります。「靴を磨けば、その人を良い場所へ連れて行つてくれる」というように、もう一度自分の服装を見直してみませんか。外見に責任を持つことも大切なことです。

自立を考える上で他にも様々なことがあります。大人られるでしょう。大人へ一步ずつ近づいてい

**人生がときめく片づけの魔法**  
曾野綾子著 幻冬舎新書  
少し難しいですが、人としない方法とは? 誰でも片付けられるようになります。身の回りがきれいなら気持ちの良い生活が送れるでしょう。

近藤麻理恵著  
サンマーク出版

**人間にとつて成熟とは何か**

曾野綾子著 幻冬舎新書  
ての生き方や品格を考えることができます。あなたの参考になる生き方が見つかるかもしれません。

**一人暮らしに役立つ本**

# 図書館だより

2014.2.28

(2)

## 3-3 仲間とともに戦う楽しさ！

機葉月

私は、優勝に向  
け、十月から練習を  
始めました。経験者  
や反射神経の良い人  
や反射神経の良い人  
を集め、徹底的にメ  
ンバーの強化を図り  
ました。札を取るた  
びに語呂を言い合つ  
て確実に百首を覚え  
ていきました。しかし  
私達には三年一組  
というライバルがい  
て、何回か練習試合を行いましたが、一度も勝つことがで  
きませんでした。もはや私達は戦うことに対する恐怖さえ感じま  
した。しかし、それ以上に負ける悔しさを感じ、今以上に  
強くなりたいと思い、練習を重ねました。本番では一歩一  
歩着実に勝ち進み、いよいよ決勝！相手はライバル三年一  
組。序盤は相手に押されました。後半で一枚一枚取つて  
いき、接戦の末初めて一組に勝つことができ、念願の一位  
を取ることができました。

私は百人一首をやって、仲間とともにに戦う楽しさや大変  
さを知りました。このことを皆さんにも知つてもらい、来  
年は今年以上の盛り上がりを見せてくれるのを楽しみにし  
ています。



## 2-1 練習を重ねて試合に臨む！

高橋理仁

結果	
優勝	3年3組
準優勝	3年1組
第3位	3年4組
第4位	2年1組

来年はこの悔しさをバネに優勝できるように頑張りたいです。  
一回戦は一年四組と対決し練習した成果が出て勝つことができ  
ました。二回戦は二年五組と対決しこの試合も練習の成果が  
出て勝つことができ、二日目に残ることができました。三回戦  
は三年二組と対決し、この試合も勝つことができました。準決  
勝は優勝候補の三年一組とでした。三年一組は札を取るのがも  
のの凄く早くこつちも何か札を取るものとの結局二十五枚差で  
負けてしまいました。三位決定戦で三年四組と対決でした。練  
習試合で負けていたのでリベンジマッチになりました。試合は  
接戦になりましたが七枚差で負けてしまいました。とても悔し  
かったです。

僕たち二年一組は百人一首優勝を目指して毎日昼休みに練習  
を行ってきました。最初は覚えるので精一杯でしたが練習を重  
ねるうちにみんな覚えていきました。三年生のプログレスコー  
スなどと昼に試合をしたときもありました。本番が近づくにつ  
れて昼の練習も本格的になり始めみんなで一生懸命練習しまし  
た。そして、百人一首大会本番を迎える前にまでプリントを見て最終確認をして試合に臨みました。



## 三校合同カルタ会

2013.12.7  
於 米沢工業高校



## 百人一首クラスマッチ

一〇一四年  
一月八・九日

緊張したけれど……

一年三組 青木 鈴果

十二月七日に九里・米商・  
米工の三校で百人一首カルタ  
会が米沢工業を会場に行われ  
ました。初めて行く場所だつ  
たのでどうなるか、始まる前  
から心配になってしまいま  
した。

試合は、各高校ごとレベル  
にあわせて分かれ試合を行  
いました。私はCレベルで、  
最初は工業と商業の人が相手  
でお互い緊張しながら札を取  
っていましたが、試合が進む  
につれて、お互い楽しみなが  
ら試合をすることできました。  
お互いが同じレベルくらいで  
互角の勝負だったことで試合  
が楽しめました。

読み手は各校から二人づつ  
出て読みましたが、読み手に  
よつて声の高さなどに違いが  
あって聞いているだけでも楽  
しいと感じました。  
もし来年も参加することが  
できたら、前回よりも多くの  
札を取れるようにし、三校と  
もに楽しめる会にしたいです。  
そのために今からできること  
を始めていきたいです。

五位 立花 鴻 31冊  
三位 中村愛莉沙 34冊  
二位 原田 莉奈 34冊  
四位 横山 貴穂 32冊  
五位 三年一組 立花 鴻 31冊

## 図書館貸出 ベスト5

(H 25.4.1~  
H 26.1.31)

僕がこの一年で読んだ本は「永遠の0(ゼロ)」のような小説や「ダレン・シャン」のようなファンタジーです。そ

れから「戦争はなぜ起こるのか」のようなノンフィクションの分野です。僕が読んだ「ダレン・シャン」の中で

一番惹きつけられた場面は、毒クモに刺されたり友達を助ける条件としてダレン自身がパンパイアになる場面です。いつもながら読んでいました。またダレンがどんな困

難な状況に陥つても、仲間とともにその困難に立ち向かっていく勇気と仲間思いの優しさが、かつこいいと思いました。もし僕が同じ立場だったら、仲間と一緒に困難に立ち向かえる勇気がないと思います。

僕が本を読むのは、自分がわからなかつたことがわかつて、新しい発見をすると嬉しくなるからです。たとえば戦争の原因がわかると、どういう人々が関わって、どういう作戦を使つたかが知りたくなつたりします。そして本を読んだことで、たくさんの人と話せることも、僕の読書の樂しみです。

# 本喰い虫 明の 本を読み、人と話す

二年一組 本田 力



## 宮部 久藏

二年六組 吉 水 舞

「永遠の0(ゼロ)」 百田尚樹著

主  
人  
公

## 私の好きな

私は、宮部さんは臆病者だなんて感じませんでした。宮部さんが「臆病者」と言われなければならなかつた謎が明かされていくうちに、どんどん宮部さんの魅力にひきつけられました。奥さんとの約束を大切に、そして、生きる希望として戦争に向か合つていました。奥さんとの約束好いと思いました。だから、宮部久藏が大好きです。戦争に出た男の人たちの中にも宮部さんのように、愛する人たちのために戦い、生き残ることを望んでいたのではないでしょか。私は、約束を大切にし、貫き通すことの重要さ、守りたい人を守りぬく芯の強さを宮部さんから教えられた気がします。たくさんの感動を与えてくれた宮部さん、ありがとうございます。

私の好きな主人公は、百田尚樹著の「永遠の0」に出てくる宮部久藏です。宮部は戦闘機「零戦」の凄腕パイロットです。しかし、尚樹著の「永遠の0」に出てくる宮部久藏です。

彼は臆病者だと周りから嫌われていました。なぜ嫌われていたのかというと、戦わず逃げて、離れた所で空戦を見ていました。当時の日本国民としては、決して許されないことです。が、宮部のその行動にはある秘密がありました。それは「娘に会うまでは死ねない」という妻との約束のためでした。宮部は娘に会うことを特攻で命を落としてしまいます。生き残れるチヤ



# 図書館だより

(4)

2014.2.28

## 読書の楽しみ

### 夢中になつて読んだ本たち



やあ

上村 匡子先生  
(国語)

国語の教師をやつているため何となく堅い本ばかり読むようと思われるかもしれません。が、実はそうでもありません。童話や推理小説、ファンタジー・ライトノベルも大好きです。近ごろは特に時間が取れないのに、短時間で楽しく読み終わる本もよく読むようになりました。中学二年の娘からもいろいろオススメの本を借りたりします。これまでの人生で最もたくさん読書したのは中学時代で、週に三、四冊は読んでいました。長編シリーズを読破するのが好きで、「アーサー・ランサム全集」や「赤毛のアン」シリーズ、図書館の奥の棚一つ占領していた「少年少女世界文学全集」という誰も借りないような古い本も、半分くらいは読み終えました。

高校時代はシャーロック・ホームズやエラリー・クイー

ンなどのミステリーに夢中になりました。クaineの「中途の家」という本の犯人をズバリ当たることができて、とてもうれしかったのをよく覚えています。またアガサ・クリスティの「そして誰もいなくなつた」を読んだときは、あまりの恐ろしさに、どうしても最後の結末まで読み終えないと疲れなくなり、夜中までかかつてやつと読了したのも懐かしい思い出です。とてもスリルがある話なので、まだ読んだことのない人はぜひ一度読んでみて下さい。

他にミヒヤエル・エンデの「はてしない物語」も一挙に半日位かけて読み続け、目がしょぼしょぼになりながら徹夜して読み切つてしまつた本です。途中主人公の運命がまさに悲惨な状況になり、読むのが辛くなる時がありま

「障がい者」と聞くと、どう思いますか。大体の人気がじろじろ見たり、偏見を持つこともあるでしょう。「わたしややねん」(吉村敬子文、松下香住絵、偕成社)の車椅子生活をする著者は、

ブックマ読書郵便  
「サポートする!」

3年4組 山田悠梨子



外出時に人にじろじろ見られることが嫌で「私も同じなのに！」と訴えます。障がい者も同じ「人」です。少し目が見えなかつたり、少し耳が聞こえにくかつたり、体が思うように動かないだけです。できることは自分でして、できぬことを知り、サポートを受けることが大切なことです。ではどんなサポートができるでしょうか。ヒントとなりそうな本を紹介します。

一つ目は「伴走者たち」(星野恭子著、大日本図書)の目の不自由な人の目の変わりとなつて一緒に走る伴走者です。ランナーとロープの端と端をお互いに持つて走りますが、伴走者が自己中心的になるとランナーの不安から完走できないこともあります。しかしロープが消え、一人で走つているような感覚を感じることも可能です。それには二人の信頼関係が大切で、道の危険を知らせ、また励ましながらゴールを目指します。目が見えず、おそるおそる歩いている人が気持ちよく走る爽快感を感じられる。マラソン未経験でも、誰もができるサポートです。

二つ目は「息を聴け」(富田篤著、新潮社)の盲学校打

## 編集後記

今回の図書館だよりは原稿締切日に遅れることもありましたが、みんなで頑張って発行することができました。原稿をお寄せくださいました皆さんありがとうございました。みんなで一生懸命編集したのでぜひ読んでみてください。

(2年5組 近野 愛)

樂器アンサンブルでのプロの打楽器奏者のサポートです。ただ指導するだけではなく、その子たちに合わせた指導をしていきます。目が見えない分、どこに何があるか感覚で演奏している生徒たち。演奏者一人ひとりの癖を知り、そこから立ち位置、バチの持ち方、樂器との距離感などを指導し、練習を重ねます。また関係がよりよい演奏へと繋がります。プロではない私達にはできないことがですが、その人ができるようと考え、サポートすることの大切さを感じることができます。

相手の状況や気持ちを理解し、サポートすることで、できないことができるようになります。ちょっととしたことからサポートをしてみてはどうでしょうか。

画面にもなつた、ぐいぐいひき込まれるファンタジーです。そのままの一枚です。